



# ものづくり広報

平素は本市の産業政策につきまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。本年度も、鈴鹿市ものづくり産業支援センターでは、市内製造企業の皆様の現場の課題解決や人材育成に向け、きめ細かい支援を行ってまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

## 市内の中小製造企業の課題解決をお手伝い

### さまざまな専門領域を持つアドバイザーが在籍

鈴鹿市ものづくり産業支援センターは、市内の中小製造企業が抱える現場や経営・管理の課題解決のため、経験豊かな企業OB等が専門アドバイザーとして所属し、企業現場で支援活動を行っています。

今年度は34人のアドバイザーが在籍しています。アドバイザーの専門分野は、製造現場の課題である品質・原価・納期・人・安全や、経営・管理の課題である人・物・お金・計画・販売促進など、幅広い分野に対応しています。

### ものづくりを取り巻く環境の変化にも対応

製造現場の基礎的な課題だけではなく、下記のような固有の技術や分野にも対応します。

- 食品製造の分野でHACCPの取得
- 新技術や新商品の開発には不可欠な特許や商標などの知財関連
- 国や県などが用意する各種補助金申請に向けてのアドバイス
- 企業PRに有効な展示会出展方法のアドバイス
- 労働基準法・労働問題・労働関係法令に係る届出に関することなどのアドバイス



### 令和4年度に実施した支援事例を紹介します

※()内の数字は同テーマの支援件数です。

現場の困りごと	品質	新規押出成形に係る技術開発(2)、品質意識・知識の向上支援
	原価	PC自動立上げセットアップ、原価管理習得支援、補助金情報を活用し業務改善
	納期 (生産/在庫)	外部委託生産立上げ計画立案(2)
	人 (技術/技能)	電機シーケンス技術指導(3)、電気工事士免許受験(2)、目標管理のレベルUP、設計者人材育成(2)、オープン乾燥機製作支援、乾燥機温度制御、押出成形技術教育、HACCP管理実践指導、電気保全知識教育(2)、現場の3SレベルUP、機械加工技能検定実技指導、現場5S定着支援、インドネシア実習生仕事の基礎教育、図面の基礎・幾何公差の基礎
	安全	KYT安全教育、安全基礎教育、5S基本教育、安全衛生教育、衛生管理受験支援、作業環境改善支援
経営・管理の困りごと	人 (人材教育)	新入社員研修(2)、Excel/パワーポイント活用実践、新技術開発人材、幹部社員教育、目標管理レベルUP、CSR教育、人材育成(3)、リーダー出前研修、ベーシック出前研修、現場管理者の意識向上、原価管理、IT環境整備支援
	物	なし
	お金 (財務)	各種補助金申請支援(3)、補助金採択後の活用支援、経理・財務全般に関する支援
	計画	新技術開発支援(3)、新製品開発と技術力強化(2)、就業規則作成、新規押出成形技術開発、電気工事士免許取得、新機構エンジン試作検討と情報提供(2)
	販売 促進	会社案内作成、ホームページ作成、自社開発品の販路拡大、展示パネル作成、新商品開発、新商品の販路拡大、カタログ製作、販路拡大、経営課題の支援、軽トレーラーキッチンカー開発、選挙カー看板車開発、ロビー展示支援、パンフレット作成、展示会出展支援、会社PR物製作支援
	その他	特許侵害の判定支援、HACCP手法の衛生管理(2)、HACCP要求事項現場実践、HACCP認定後の衛生管理手法フォロー、GMP工場環境対策、SDGsに関する理解向上支援、エコパティス取得支援



## 安全の基礎教育支援

**目的** 管理監督者の労働安全衛生に対する意識向上と管理のポイントの学習

**目標** ①「安全の大切さ」を理解し、自らの役割を自覚する ②労働安全衛生のポイントの習得

**支援内容**

<p>＜講義＞</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・労働災害発生とその影響について</li><li>・「安全の大切さ」について考える</li><li>・労働安全管理のポイント</li><li>・労働衛生管理のポイント</li></ul>	<p>＜グループワーク＞</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・労働災害を発生させないための行動</li><li>・労働災害の原因について考える</li><li>・「健康でいきいきと働ける職場」をつくるには</li></ul>
---	---

**効果** 目標①、②共に、支援前10%⇒支援後95%の理解度となった。

**企業様の声** 本格的な講習を受講できたことで、役職者の意識は高まったと感じます。

## KYT（危険予知トレーニング）安全教育支援

**目的** 前年度の事故発生（非定常時）を受け、リーダー職に対し安全/KYT活動の学習を実施

**目標** 教育後の労働災害「0」

**支援内容** 過去の災害をベースとして、再発防止を目的に3グループに分けて研修を実施。また、現場設備における「挟まれ」「巻き込まれ」の可能性を主としてKYTを実施。研修対象者で危険箇所を探して報告をしてもらった。

**効果** 支援完了時点で労働災害「0」。無災害を1年継続中。

**企業様の声** 前年度の災害は全て非定常時に発生しており、今回のKYTにより、身近に潜む危険を洗い出すことができ、ヒヤリハット数の減少につながりました。

## 安全衛生活動の活性化支援

**目的** O災職場づくりをより確かにするため、安全委員会活動に参画し、全員参加の安全活動の更なる活性化を図る。

**目標** 安全パトロール時の指摘項目の改善事例を共有ファイル化し社内教育の実施を図る。

**支援内容** 安全委員会出席と、安全パトロールに参画しアドバイスを行う。

**効果** 安全パトロールの指摘事項を100%共有ファイル化。改善事例の社内教育は80%達成。

**企業様の声** 職場巡視を中心にパトロールで注意すべき視点や必要な対応などについて、第三者の視点から安全に関する指導をいただき、意識向上につながりました。